**大橇**

19世紀末の東本願寺再建の際、雪の中を木材を運ぶために使われたのはこのようなソリ。ソリの横にあるジオラマは、1883年に日本海側にある現在の新潟県で起きた悲惨な事故を描いたものである。地元の信徒が復興のために寄付する巨木を峠道で運んでいたところ、雪崩が行列を襲った。逃げ遅れた老人や子供を中心に27人が命を落とした。